

# 障害者・家族の生活問題と社会的支援

～障害者家族の老いる権利とは？ 家族のノーマライゼーションとは？～

◇講師：田中 <sup>ともこ</sup> 智子先生（佛教大学社会福祉学部教授）



子どもに障害がある場合、家族に自助努力が求められ、親の子育て期は長く続きます。そのことが親子関係や親の人生に与える影響は大きく、「親離れ・子離れ」「親亡き後」に立ちはだかる様々な生活問題が生じることになります。本講座では、家族が家族であることの幸せを実感できるように、家族のノーマライゼーションの視点からお話していただきます。

研究課題：障害者のいる家庭に生じる生活問題、ケアに関する理論的

考察

主な著書：『障害者家族の老いる権利』（全障研出版部）

『障害のある人の暮らす権利—ともに歩む支援者たちへ』編著（クリエイツかもがわ）

『いっしょにね—障害のある子もない子も大人も輝くために』編著（クリエイツかもがわ）

『新・現代障害者福祉論』編著（法律文化社）

◆日時：2026年2月22日(日) 13:00～16:00（受付～12:40）

12:40～受付

13:00～16:00 講演 / 休憩 / 質疑応答

◆場所：コムズ（松山市男女共同参画推進センター） 5階大会議室

〒790-0003 愛媛県松山市三番町6丁目4-20 / 電話：089-943-5776

◆参加費： 一般¥2500 / 会員¥1500 / 当事者・当事者家族・学生¥1000

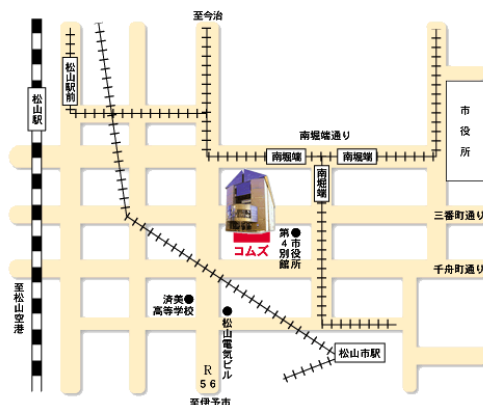
※当日、受付でお支払ください。※できるだけお釣りのいらぬようにご準備をお願いします。

※当日に入会されると、会員価格で受講できます。

◆主催：全国障害者問題研究会愛媛支部

※駐車場が狭いので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

※当日の受付もできますが、準備の関係上できるだけ事前の申し込みにご協力をお願いします。



◇申し込み方法（①②③のどれか選んで申し込んでください。）

①QRコードで申し込む場合、  
フォームに必要事項を入力し  
送信してください。



②メールで申し込む場合、  
件名は「2025年度 発達保障講座の申し込み」とし①～⑧についてお知らせ  
ください。

- ① 名前(フリガナ)      ②〒住所      ③電話番号      ④メールアドレス  
⑤一般、会員、当事者、当事者家族、学生のいずれか      ⑥職種、所属  
⑦年代(10. 20. 30. 40. 50. 60. 70. 80 以上.でお答えください。)  
⑧講師に質問したいこと

③ FAX で申し込む場合、下の申込書をご使用ください。

※ 締め切り：2026年2月15日(日)

※ 申し込み先（全障研愛媛支部 青木）

Mail : zenshoken.ehime@gmail.com

FAX : 089-964-3936 Tel : 090-1325-3938

※問い合わせ先は申し込み先と同じです。

※当日会場で書籍販売を行います。講師の著書も含め定価より安く購入できますので、ぜひご利用ください。

2025年度 発達保障講座 in えひめ（2/22 田中智子先生）申込書（FAX 用）

氏名(フリガナ)	住所	電話番号	メールアドレス
	〒		
該当するものに○を付けてください。 一般      会員      当事者      当事者家族      学生      その他(      )			
職種・所属 (      )			
該当する年代に○を付けてください。10. 20. 30. 40. 50. 60. 70. 80 以上			
講師に質問したいこと			